



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8059 URL <https://www.djk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇野 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長代理(兼)経理部長 (氏名) 岡田 秀樹 (TEL) 03-6370-8697
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	30,096	△5.6	840	△18.8	1,121	3.7	698	△3.8
2020年3月期第1四半期	31,876	△9.9	1,035	△38.8	1,081	△37.6	725	△16.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,111百万円(66.3%) 2020年3月期第1四半期 668百万円(△2.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	65.28	65.03
2020年3月期第1四半期	68.06	67.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	111,658	48,816	43.6
2020年3月期	111,486	48,446	43.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 48,709百万円 2020年3月期 48,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	70.00	130.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	40.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※2021年3月期の期末の配当予想につきましては、未定としております。今後、配当予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,000	△15.4	1,600	△55.5	1,800	△52.0	1,300	△50.4	121.58
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※2021年3月期の通期業績予想につきましては、現段階で合理的な算出を行うことが困難なことから未定としております。今後、通期業績予想の策定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期1Q	11,086,400株	2020年3月期	11,086,400株
2021年3月期1Q	393,730株	2020年3月期	393,570株
2021年3月期1Q	10,692,710株	2020年3月期1Q	10,665,726株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大とそれに対応する企業活動の自粛や緊急事態宣言の発令により、急激な減速が続く厳しい状況となりました。また、雇用・所得環境等の悪化、飲食・宿泊等のサービスを中心とした個人消費の大幅な減少、インバウンド需要の低迷など、緊急事態宣言解除後も不安定な情勢を背景に依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で、プラスチック製品関連業界向けの成形機等や、IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の売上が減少したため、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間と比べて17億80百万円減少の300億96百万円（前年同期比5.6%減）となりました。また、営業利益は1億95百万円減少の8億40百万円（前年同期比18.8%減）、経常利益は40百万円増加の11億21百万円（前年同期比3.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は27百万円減少の6億98百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

海外向け化学プラント用設備の売上計上があったため、売上高は42億18百万円増加の108億65百万円（前年同期比63.5%増）、セグメント利益（営業利益）は2億79百万円増加の2億96百万円となりました。

産業機械事業

プラスチック製品・食品関連業界向けの成形機及び周辺機器、自動加工機等の売上が減少したため、売上高は13億57百万円減少の34億50百万円（前年同期比28.2%減）、セグメント損益（営業損益）は1億68百万円減少の1億59百万円の損失となりました。

エレクトロニクス事業

IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の販売が大幅に減少したため、売上高は35億42百万円減少の64億8百万円（前年同期比35.6%減）、セグメント利益（営業利益）は2億58百万円減少の2億84百万円（前年同期比47.5%減）となりました。

自動車事業

自動車関連業界向けの自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の需要が少なかったため、売上高は9億99百万円減少の57億17百万円（前年同期比14.9%減）、セグメント利益（営業利益）は99百万円減少の71百万円（前年同期比58.0%減）となりました。

ヘルスケア事業

錠剤印刷検査装置やパッケージング用機器・装置等の売上が増加したため、売上高は3億42百万円増加の24億50百万円（前年同期比16.3%増）、セグメント利益（営業利益）は69百万円増加の2億52百万円（前年同期比38.1%増）となりました。

航空事業

航空機地上支援機材及び空港施設関連機器等の売上が減少したため、売上高は4億34百万円減少の11億62百万円（前年同期比27.2%減）、セグメント利益（営業利益）は5百万円減少の96百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、1億71百万円増加の1,116億58百万円となりました。これは主に、売上債権の減少があったものの、現金及び預金の増加があったことによるものであります。

負債合計は、1億98百万円減少の628億41百万円となりました。これは主に、プラント関連の前受金の増加があったものの、未払法人税等の減少があったことによるものであります。

純資産合計は、3億69百万円増加の488億16百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益6億98百万円の計上があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現段階で合理的な算出を行うことが困難なことから未定としております。今後、通期業績予想の策定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,015	27,281
受取手形及び売掛金	39,255	33,392
電子記録債権	3,489	3,825
商品及び製品	11,180	12,953
仕掛品	1,361	1,493
原材料及び貯蔵品	534	493
前渡金	12,159	11,722
その他	5,142	5,558
貸倒引当金	△104	△105
流動資産合計	97,033	96,615
固定資産		
有形固定資産	3,560	3,450
無形固定資産	693	766
投資その他の資産		
投資有価証券	7,605	8,327
退職給付に係る資産	1,130	1,125
繰延税金資産	435	383
その他	1,236	1,194
貸倒引当金	△208	△204
投資その他の資産合計	10,198	10,826
固定資産合計	14,453	15,042
資産合計	111,486	111,658
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,057	33,988
短期借入金	7,427	7,252
未払法人税等	1,289	109
前受金	15,941	17,238
引当金	1,888	1,284
その他	1,421	1,616
流動負債合計	62,025	61,490
固定負債		
長期借入金	75	—
繰延税金負債	141	572
引当金	26	27
退職給付に係る負債	376	391
その他	395	359
固定負債合計	1,014	1,351
負債合計	63,040	62,841

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,788	3,788
利益剰余金	39,071	39,021
自己株式	△890	△891
株主資本合計	47,074	47,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,316	1,809
繰延ヘッジ損益	△85	△60
為替換算調整勘定	△61	△169
退職給付に係る調整累計額	101	106
その他の包括利益累計額合計	1,270	1,686
新株予約権	78	85
非支配株主持分	22	20
純資産合計	48,446	48,816
負債純資産合計	111,486	111,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	31,876	30,096
売上原価	26,816	25,624
売上総利益	5,060	4,471
販売費及び一般管理費	4,024	3,630
営業利益	1,035	840
営業外収益		
受取利息	19	30
受取配当金	95	100
仕入割引	42	45
持分法による投資利益	15	23
為替差益	—	30
その他	28	90
営業外収益合計	201	321
営業外費用		
支払利息	11	12
売上割引	1	0
支払手数料	21	24
為替差損	81	—
その他	38	2
営業外費用合計	155	39
経常利益	1,081	1,121
特別利益		
固定資産売却益	2	—
会員権売却益	5	5
特別利益合計	8	5
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	1	—
税金等調整前四半期純利益	1,088	1,126
法人税、住民税及び事業税	204	201
法人税等調整額	157	229
法人税等合計	361	431
四半期純利益	726	695
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	725	698

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	726	695
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△138	492
繰延ヘッジ損益	55	24
為替換算調整勘定	21	△107
退職給付に係る調整額	3	5
その他の包括利益合計	△58	415
四半期包括利益	668	1,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	668	1,113
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	プラント・ エネルギー 事業	産業機械 事業	エレクトロ ニクス 事業	自動車 事業	ヘルスケア 事業	航空事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	6,646	4,807	9,950	6,716	2,107	1,597	31,826	50	31,876	—	31,876
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	76	171	36	4	—	307	6	314	△314	—
計	6,665	4,884	10,121	6,753	2,112	1,597	32,134	56	32,191	△314	31,876
セグメント利益又は 損失(△)	16	8	543	170	183	102	1,024	△4	1,020	15	1,035

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額15百万円には、セグメント間取引消去20百万円、たな卸資産の調整額2百万円及びその他の調整額△7百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	プラント・ エネルギー 事業	産業機械 事業	エレクトロ ニクス 事業	自動車 事業	ヘルスケア 事業	航空事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	10,865	3,450	6,408	5,717	2,450	1,162	30,054	42	30,096	—	30,096
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	32	149	84	5	—	273	6	280	△280	—
計	10,867	3,482	6,557	5,801	2,455	1,162	30,327	49	30,376	△280	30,096
セグメント利益又は 損失(△)	296	△159	284	71	252	96	842	2	844	△4	840

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△4百万円には、セグメント間取引消去50百万円、たな卸資産の調整額△62百万円及びその他の調整額8百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称を従来の「ファーマ事業」から「ヘルスケア事業」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても、同様に名称を変更して記載しております。